

阪神・淡路大震災 28 周年記念講演会 次世代へのメッセージ

生きてこそ～1.17を忘れない

主催：神戸大学学生震災救援隊、被災地に学ぶ会

【お申込み】1/15（日）までに上の QR コードまたは下記連絡先からお申込み下さい。オンライン（Zoom使用）参加可能。お申込み時に参加方法をご選択下さい。

阪神・淡路大震災から間もなく 28 年目を迎えます。目に見える傷跡は無くなっても、人の心に残った傷は、何年経っても癒えないこともあります。

阪神・淡路大震災で、娘である神戸大学生の上野志乃さん（当時発達科学部・2 年）を亡くされたお父さんの上野政志さんに、命の大切さ、ご遺族の思い、そして震災の経験から学び続けることの大切さについてお話しいただきます。



日時：2024年1月16日（火）18:00～20:30

会場：神戸学生青年センター2Fホール（オンライン併用）



講師：上野 政志さん



兵庫県佐用郡佐用町の元小学校教諭。長女・志乃さん（当時 20 歳）を 1995 年 1 月 17 日に起きた阪神・淡路大震災で亡くした。「なぜあそこに下宿させたのか」「なぜ家に引き留めなかったか」後悔は募る。その後、震災も娘のことも忘れてほしくないと、体験を語ってきた。「娘を知ってもらうことで、ふと娘が生きているように思える瞬間がある」。私たちが話を聞くこと、忘れないことが上野さんを支える。

お問い合わせ TEL:090-8379-9969（藤室）E-mail: hisaichi.ni.manabu.kai@gmail.com

※この講演会は神戸大学地域連携推進本部「学生地域アクションプラン」の一環として実施されます。